

ビタミンK (ケイツーシロップ) について



ビタミンKとは…血を止めるために必要なビタミンです。胎盤を通りにくく、母乳中に含まれる量も少ないです。

ビタミンKが不足すると…出血しやすくなり、新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症を引き起こすことがあり、重症の場合には頭の中に出血を引き起こします。

新生児・乳児ビタミンK欠乏症について

予防投与しない場合は1万人に1人の割合でビタミンK欠乏症が起こります。

その8割以上に頭蓋内出血がみられると言われています。

ビタミンKを服用する理由…

出血を予防するために服用します。

◆服用方法について

〈ケイツーシロップの投与期間と用量〉

出生後0日目に1回、4日目に1回、それ以降は1週間毎に1回ずつ、計10回分を飲ませます。

退院後はお家で毎週決まった曜日に飲ませてください。

〈ケイツーシロップの飲ませ方〉

いつ飲ませてもよいですが、授乳の前がおすすめです。

シロップはとろみがありむせることがあります。むせないように少量ずつ飲ませます。

飲み込んでいるのを確認し、3～4回に分けて口の中に流し込みます。



ケイツーシロップは退院後 毎週()曜日に飲ませてください



※飲ませたらチェックしていきましょう

◆よくある質問◆

- 保管方法は？…シロップは常温で保管します。
- 飲ませ忘れたときは？…忘れたことに気付いた時点(その日)でよいので、飲ませてください。
次からは 上記の曜日に戻して飲ませてください。
- 飲みこぼしたり、吐いたりしました。…予防投与のため追加の内服は必要ありません。

※ご質問がありましたら、入院病棟までご連絡ください。

2021.04
2024.08 改